



先輩の体験談を読み、進路実現のために何をすべきか考えよう!!

先輩に学べ！ 合格体験記 その②

今年度も様々な会社や学校へチャレンジをして、見事合格を勝ち取った先輩がいます。今回は専門学校の合格者です。1・2年生にとっては自身の進路実現に向け大きなヒントとなることも多いと思います。

質問事項

- ①1日の学習時間 ②授業・定期考査の取り組み ③作文・小論文対策 ④面接対策 ⑤履歴書・志望理由書をつくる上でのポイント ⑥その他進路達成に向け、心掛けたこと・工夫したこと・アドバイス ⑦受験のために我慢したこと。 ⑧1・2年生のうちにやっておけばよかったこと。 ⑨1・2年生のうちにやっておいて良かったこと。 ⑩進路先を決めた時期 ⑪入試・受験で大変だったこと。 ⑫後輩へのメッセージ・アドバイス

< 専門学校 >

○ 新潟理容美容専門学校 美容科 AO入試（特待生併願） 合格

- ① 平日 2時間 休日 4時間
- ② 授業ではどれだけ眠くても寝ないようにした。重要語句や大事なところは、マーカーなどで線を引くようにした。定期考査の勉強は、自分でノートにまとめたり、ワークブックや授業プリントを繰り返し解いた。重要語句などは、オレンジ色のペンで書いて、赤シートで隠して覚えた。
- ③ なし
- ④ 夏休みの課外で渡された面接対策プリントなどを参考にしながら、回答を面接ノートにまとめた。どうしても分からないところは、友達に聞いたり、インターネットで調べて、より良い回答になるように心掛けた。志望理由をスラスラ言えるようにした。
- ⑤ その職業に就きたいと思ったきっかけを入れながら、どうしてその学校がいいのかをしっかりと書いて熱意を伝えるようにした。ダラダラと長い文章にならないように注意した。
- ⑥ パンフレットやホームページをよく見ておいた。
- ⑦ テスト期間中に動画やドラマなどを見ないように心掛けていたので、受験の時には、自然と動画を見なくなっていた。
- ⑧ 複数の学校にオープンキャンパスに行くこと。
- ⑨ 定期考査で高い点数を取り、成績を良くしておいたこと。志望校のオープンキャンパスに複数回行っておいたこと。
- ⑩ 3年の6月頃
- ⑪ 自分の長所や短所を自己分析すること。面接での回答をスラスラ言えるようにすること。考えていなかった質問に慌てずに答えること。
- ⑫ 将来どのようになりたいと思っているか、学校でどんなことを学びたいかを明確にしておくと思います。1・2年生の時は、部活動があって忙しいと思いますが、オープンキャンパスに行ける時に、できれば複数行っておいた方がいいです。また、特待生で合格すると、入学金や授業料などが免除になる学校があるので、特待生受験の条件をクリアするためにも、成績を良くしておいた方がいいです。

○ 竹田看護専門学校 看護科 学校推薦型選抜（公募制） 合格

- ① 平日 3時間 休日 2時間
- ② テスト勉強を楽にするために、できる限り授業の中で理解するように努力する。分からないところをそのままにしない。課題などは、答えを丸写ししないで、しっかり取り組んで提出する。
- ③ 試験科目になかったので対策していません。
- ④ 面接練習が始まる前から、聞かれそうな質問に対しての回答を自分で考えて、面接ノートなどに残しておきました。先生方との面接練習は、回数が少ないので、1回1回を大事にする。面接練習の時、アドバイスをいただいたら、手直しをして担当の先生に確認してもらう。
- ⑤ なぜその学校に行きたいのかをしっかりと書いた方がいいと思います。ありきたりな文章では、周りとの差をつけないので、付け足して書けるものがあればいいと思います。
- ⑥ 同じ進路を目指す人の中で、1番勉強して1番努力すること。友達や先生方の話を聞いて大事だと思ったところやいいなと思ったところを自分で吸収すること。
- ⑦ 特にないです。「休憩の時間」と「勉強の時間」のメリハリをつければ、無理に我慢しなくても大丈夫だと感じました。
- ⑧ 文章を考える、書く、読むことに慣れておくこと。評定を5.0にしておくこと。
- ⑨ 勉強する習慣を身に付けておいたこと。進路が確定していなかったもので、どの学校にも進学できるように勉強していたこと。
- ⑩ 2年生の時に2校まで絞って、3年の5月頃には志望校を決定したと思います。
- ⑪ 苦手な数学の克服。放課後は先生に分かるまで教えてもらいました。何回も問題を解くと、解法への考え方がわかり、問題に慣れます。
- ⑫ 挨拶や返事などの基本的なコミュニケーション能力を身に付けておくことが大事です。国語・数学・生物・物理・化学は特にしっかりとやった方がいいと思います。どんな看護師になりたいか、どの科で仕事をしたいか、自分の夢を実現させるためには、どの学校に行けばいいのかをしっかりと見極めることが大事だと思います。進路に妥協は必要ないと思います。先輩や先生に聞いたり、頼ることはとても大事です。

○ 竹田看護専門学校 看護科 学校推薦型選抜（公募制） 合格

- ① 平日 3時間 休日 4時間
- ② 授業中は寝ずにしっかりとノートやプリントへの記入をした。テスト2週間前からテスト勉強に取り組み始めた方が良かった。
- ③ なし
- ④ 先生方や友達に面接練習をしてもらった。先輩方の受験レポートをみて、書かれていた質問の答えを進路ノートにまとめ、覚えていった。
- ⑤ 学校の特色や授業内容を調べる。将来どのようなことをしたいのか、目標を達成するために学びたいことを書いていくと良い。
- ⑥ 分からないことがあったら、先生や友達に相談するようにした。先生から出された添削の数学の課題を解いていった。
- ⑦ ゲームをしたり、漫画を読んだりする時間を減らしました。
- ⑧ 毎日、最低2時間勉強する事。特に生物はやっておけばよかった。
- ⑨ 毎日読書をして、文字を読むスピードをあげたこと。
- ⑩ 3年の6月頃
- ⑪ 見直しの時間があまりなく、ミスがあっても気づけなかったこと。面接で自分自身をアピールすること。
- ⑫ 推薦では、国語総合（主に評論）と数学Ⅰが試験科目です。時間内に終わらせることは比較的簡単ですが特に数Ⅰは、基礎ができていないと解くことができません。なるべく早めに復習に取り組み、過去問にも取り組んでください。分からない問題があったら、先生方に聞くのも大切です。